



令和 2 年 3 月 9 日

各位

ETN 発行者名 ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・フアイ
代表者名 社長兼業務執行取締役 室町 博之
問合せ先 野村証券株式会社
ETF ビジネス企画室
野村 正明 TEL 03-3211-1811

上場 ETN 信託受益証券の市場価格変動に伴う影響等に関するお知らせ

当社発行の上場 ETN 信託受益証券である下記 2 銘柄(以下、「当該 ETN/JDR」)について、市場価格及び連動対象指標が本日大きく変動していますので、当該 ETN/JDR の値動き、及び主な投資リスクについてお知らせ致します。

銘柄コード	銘柄名	連動対象指標
2038	NEXT NOTES 日経・TOCOM 原油ダブル・ブル ETN	日経・東商取原油レバレッジ指数
2039	NEXT NOTES 日経・TOCOM 原油ベア ETN	日経・東商取原油インバース指数

1. 市場価格とインディカティブ NAV との乖離について

本日、当該 ETN/JDR について、各銘柄の連動対象指標から計算されるインディカティブ NAV (iNAV) は大きく変動していますが、当該 ETN/JDR の東京証券取引所(以下、「東証」)における市場価格は制限値幅があるため、インディカティブ NAV と大きな乖離が生じています。

当該 ETN/JDR を売買する際には、市場価格とインディカティブ NAV の乖離に十分にご注意下さい。

なお、インディカティブ NAV は下記ウェブサイトなどで公表されています。

- ・東証ウェブサイト:<http://tse.factsetdigitalsolutions.com/iopv/table?language=jp#>
- ・NEXT NOTES ウェブサイト:<http://nextnotes.com/index.html>

2. レバレッジ(ブル)型、インバース(ベア)型 ETN の主な投資リスクについて

当該 ETN/JDR は、「レバレッジ(ブル)型」、「インバース(ベア)型」の ETN/JDR です。原指数の日々の騰落率を2倍(レバレッジ(ブル)型の場合)、または-1倍(インバース(ベア)型の場合)して算出された指数を連動対象とします。レバレッジ(ブル)型、インバース(ベア)型 ETN の主な投資リスクには以下の項目があります。

- ① 連動対象指標の変動により基準価額等が下落し、投資元本に損失が生じるおそれがあります。また、連動対象指標の大幅な変動によって投資元本が大幅に毀損するおそれがあります。

特に、連動対象指標の値がゼロ以下となった場合には、当該 ETN/JDR の信託財産である外国指標連動証券はゼロ円で早期償還され、投資金額の全額を失います。

例えば、NEXT NOTES 日経・TOCOM 原油ダブル・ブル ETN の場合、原指数である「日経・東商取原油指数」の値(3月9日時点で127.63)が前日比50%以上下落すると、連動対象指数がゼロとなり、早期償還・上場廃止となります。

- ② 連動対象指標の2営業日以上の間の上昇率・下落率は、同一期間の原指数の上昇率・下落率に倍数を乗じた値とは、通常は一致しません。原指数の動きによっては、その差が拡大する場合があります。

連動対象指標の2営業日以上の間の上昇率・下落率は、同一期間の原指数の上昇率・下落率2倍、または-1倍した値とは通常は一致しません。

原指数の価格変動性(ボラティリティ)が大きくなればなるほど、また、投資期間が長くなればなるほど、その差は大きくなる傾向があります。

- ③ 基準価額等と取引所の市場価格が一致せず、またそれが長期にわたって継続することにより、期待した投資成果が得られない可能性があります。

東証の ETN/JDR の市場価格は、連動対象指標の上昇・下落のほか、市場の需給関係によっても変動します。したがって市場価格は、基準価額等と一致しない場合があります。

市場価格が連動対象指標と連動せず、基準価額等との差が拡大し、それが長期にわたって継続した場合には、期待した投資成果が得られない可能性があります。

※上記は、当該 ETN/JDR の主な投資リスクの概略です。詳細は有価証券届出書をご参照下さい。

以上